

名古屋丸の内ロータリークラブ Nagoya Marunouchi Rotary Club Weekly Report

例会会場：名古屋クレストンホテル
(TEL : 052-264-8000)

例会曜日：木曜日 12時30分
クラブ会報広報委員長：黒田 覇太郎
HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2023-24年度 R.I. テーマ
会長：ゴードン R. マッキナリー

Rotary
Club of Nagoya Marunouchi



世界に希望を生み出そう

承認
会長
幹事
事務局

1995.03.28
松尾 雄二郎
今村 昌根
名古屋クレストンホテル
1007号
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
E-mail seinan1@fancy.ocn.ne.jp

松尾 雄二郎 会長 年度目標 : 親睦、親睦、そして親睦、楽しんで 30周年につなげましょう

第1247回 例会 No. 23 令和6年 2月29日 (木)

- ロータリーソング 「それこそロータリー」
- 出席報告 会員46名中20名出席
- 出席率 47.62% 出席計算人数42名
- スピーカー 藤田守彦さん、高坂昌志さん
- ゲスト 名古屋守山 RC60 周年実行委員会
実行副委員長 馬淵雅宣さん
記念事業副委員長 岩月元重さん

会長挨拶

松尾 雄二郎



皆様こんにちは。私は最近、出張と飲み会、先日の日曜日の雨の中のマラソンの走りとかが厳しくて、少し疲れが溜まっています。2月も今日で終わり、6月の任期終了まであと少しということでルンルンしていますが、気温の変化で風邪やインフルエンザとか色々流

行っていますので、皆様も体調に気を付けてください。今日は名古屋守山 RC から馬淵さん、岩月さんにお越し頂いています。心より歓迎いたします。

馬淵さんとは先日職場見学での名古屋北 RC 会員、坂角の坂会長につき岩田さんのご縁で何度か一緒させて頂いています。岩田さんの話では、馬淵さんはコロナで思ったように活動できなかったため、会長職留任で2年間勤められたとお聞きして尊敬しています。高山さん、成田さん、武山さん、何かやり残したことはございませんか？丸の内でも再登板のチャンスはあるかと思えます。最近はロータリーミーティング、IM、麻雀同好会、食いしん坊の会、マラソンチームなど、同好会や外での会合で皆様にお会いしていますが、通常例会では久しぶりですよね。今後も岡山丸の内 RC 訪問や創立記念例会など、外での例会や夜間例会も続きますので、飽きずに楽しみに参加をお願いします。

クラブ内同好会活動は、今年度の執行部で会員増強と並んで力を入れていることで、少しずつですが手ごたえは感じています。5月には同好会報告の時間も取っています。幹事からご指名をさせて頂く同好会の代表の方には、今年度の活動を振り返ってもらい、次年度の参加を

呼び掛けて頂ければ嬉しく思います。同好会も、もう一つ二つ作れないかなと考えているのが「カラオケ同好会」と「サウナや温泉とビールの会」です。加藤エレクト、ご検討ください。

また、メイクアウイッシュジャパンから連絡がありました。チャリティーランが庄内緑地公園で4月11日(日)に開催されるとの事です。(5Kと10Kがあり、歩いてもOK)誰でも参加可能と思います。健康維持と奉仕活動が数千円で出来ますので、皆様是非ご参加ください。今日も一日宜しくお願い致します。

ニコBOX

名古屋守山 RC60 周年実行委員会副委員長 馬淵雅宣さん
" 記念事業副委員長 岩月元重さん
60周年事業の案内に参りました。宜しくお願い致します。

●本日は国際奉仕委員長 藤田守彦さんと次年度国際奉仕委員長 高坂昌志さんよりカンボジア視察の報告をしていただきます。宜しくお願いします。

松尾会長、岩本、堀江亮介、川原弘久、堀江俊通、恵利、後藤、水野、安江、加藤、田島、田中、長谷川、西川、武山高坂、小野 (敬称略)

藤田さん 「カンボジア」支援報告させていただきます。

黒田さん お誕生日のお祝いを有難うございます。

岩田さん 馬淵様、岩月様 ようこそ。

本日合計 44,000 円

委嘱状伝達

次年度地区委員会委嘱状が届きましたので、下記の方々に松尾会長より伝達いたしました。

グローバル奨学生・平和フェロー副委員長 田中如以さん
米山記念奨学副委員長 武山卓史さん

危機管理委員 長谷川龍伸さん

ローターアクト委員 小野素尊さん

グローバル奨学生・平和フェロー委員 佐久間静憲さん (欠席)



名古屋守山ロータリークラブ 60周年記念事業ご挨拶と紹介

名古屋守山 RC60 周年実行委員会副委員長 馬淵雅宣
" 記念事業副委員長 岩月元重



名古屋丸の内ロータリークラブの皆さん、こんにちは。皆さんのお手元に公演のチラシがあります。すでに大変厚い友情をいただいて何名かの方にはご購入いただいております。まずは感謝申し上げます。

名古屋丸の内 RC さんとは 2 年ほど前に合同のゴルフコンペを開催し、夜の懇親会でも親睦を極めました。また、個人的にも岩田先生には私の会社の顧問産業医として日常のご指導をいただいております。

さて、この 60 周年事業ですがあと一ヶ月ほどの 3 月 27 日に迫っております。5 月には周年の式典を開催いたしますが、対外的には吉本新喜劇を御園座に呼んで、皆様とともに楽しんでいただくという企画です。ただ、この「皆で楽しもう」というのは、ロータリーのメンバーだけで楽しもうというのではなく、守山区内にある養護施設、障害者施設、色々な恵まれない子供たち、あるいは今まで一度も御園座には行ったことがないという子供たちに是非、御園座という場所を感じて頂き、また吉本新喜劇を目の前で鑑賞して頂く、そして彼らに笑顔を届けたい、と今のところ 200 名の子供たちを招待することになっています。しかしこのチケットを全部捌いて満席にする力はございませんので、ロータリーの皆さんには大変恐縮ですが、少しお力を貸していただければと思っております。会場は 1200 名の収容ですので 1000 名を目指して、現在 500 名くらいまではなんとか目途が立ちました。ロータリーで貸切る催しですので、車椅子でもなんでも気兼ねなく参加いただき見守ってあげることが出来ます。15 時開演ですので、例えばご家族で参加いただき 15 時から 17 時まで鑑賞、その後お食事に出かけて頂くというのも可能です。当日の出演者が決まりまして、本日お配りしているチラシは新しく印刷直したものです。どうかご家族お誘いいただきまして観劇いただけたらとお願いに参りました。宜しくお願い致します。

委員会卓話 国際奉仕 カンボジア視察と事業報告

国際奉仕委員長 藤田守彦



先週 19 日に三年半ぶりにカンボジア事業として現地に行きまわりました。この支援事業を始めてちょうど 20 周年を迎えました。新会員の方もみえますのでスライドを見ながら、今までの経緯を説明致します。2003 年にこのクラブに河合さんという方が入会されました。河合さんは

趣味の欄にボランティアと記載されるように、当時カンボジアで Dr.テックという方と二人でチュパアンボウ村の支援をされていました。その頃は名古屋西南 RC という名前でしたが当クラブに入会され、クラブとして支援が出来ないかと提案されました。それを受けて矢野さんのお父様である矢野雄三さんと水野さんご夫妻が、現地に視察に行かれ状況をつぶさに把握されまして、クラブも創立 10 周年を迎える時期でしたので、支援活動を行っても良いだろうと 2004 年から正式に支援が始まりました。当初は矢野さん、水野さんなど有志の寄付で活動を行い、一つ目の職員室を作りました。その後二つ目の職員室を川原さんが作りました。その後、診療所を作り薬品なども寄付して Dr.テックが診療に訪れていましたが、残念なことに 10 年ほど前に Dr.テックが亡くなられ、現在診療所は、建物はあるのですが活用されていません。彼には当クラブの 20 周年記念式典にお招きし、講演をしていただきました。今後は閉鎖された診療所を使って、片道 50Km を通って来られる先生方の宿泊所として利用できるというかな、という案も出ています。正直、この 20 年の支援活動の中でクラブ内では様々なご意見があることを私も承知しておりますが、先人の後を継いでお世話をさせていただいております。コロナ禍の為、支援物資の配送は現地で協力して下さる通訳の三浦さんを通して行い訪問を控えていたので、今回久しぶりにカンボジアを訪れたのですが、プノンペンには明るくなっていました。しかし、プノンペンから 3 時間かかるこの村は、夜は真っ暗で、何も変わっていませんでした。少し変わったのは畑が出来ていたり、小さな門が出来ていたりという事でした。



良かったことは、たまたま支援を始めた 20 年前に生徒だった方が先生になっていました。私の事も覚えていましてよっていただいて感激しましたが、退職された校長先生のお子さんだということでびっくりしました。そういうことに触れると、ああ、20 年間やってきて良かったな、と感慨ひとしおです。ロータリーも「持続可能な支援を」と謳っております。八つの重点分野の中の教育支援、医療支援を今後とも進めて行くことが良いかと思っています。今回、高坂さんにも同行いただきまして、当クラブ会員で現地を訪れたお医者さんとしては 3 人目になります。高坂さんは眼医者さんでして、今回の生徒たちの中には眼鏡の人がいませんでしたが、話を伺うとやはり大分悪いという人もいましたので、来年国際奉仕委員長としてカンボジアに行かれた際には、是非眼の診療もしたいと仰っておられます。それも一つの医療支援に繋がっていくと思います。最後にお願として、ここ 3 年は地区補助金を戴かず活動してきましたが、今後はまた地区補助金を利用しての支援を考えていただけるように、宜しくお願い致します。私も夜アルバイトしながら、カンボジアの寄付資金を貯めているの

ですが、正直言って貯金がなくなってきましたので、是非補助金の利用をお願いいたします。今年はクラブの予算が 35 万円、皆さんからの有志寄付が 76,000 円、高坂さんから 6 万円を頂戴し、残りの差額を私が寄付いたしました。今回は支援品を少し多めに持っていきまして、スクールバッグ、パソコン、キャビネットや子どもたちへのお菓子など、約 100 万円の支援となりました。



2023-24年度 支援品

スクールバック	112 個	18 \$
本・文具セット	720 個	1.5 \$
ケーキ・御菓子	10 セット	18 \$
パソコン	2 台	740 \$
樹脂イス	10 個	7 \$
扇風機	10 台	35 \$
キャビネット	100 台	10 \$
運搬費		150 \$
為替手数料		256 \$

合計 6,652 \$ 997,776 円
1 \$ 150 円

今は円安ですので 2 割ほど余分にお金がかかっております。是非皆様のご支援をお願いします。写真をご覧になっていただくとわかるように、子供たちはサンダルか裸足です。タンクに雨水を溜めて、手足を洗っています。幸い電気は来ていますので今回納めたパソコンや扇風機もやっと使えるようになりました。スクールバッグは 3 年間続けて渡しています。以前はボロボロの、先輩からのお古を使っていました。あと一年くらい続けてやっと全員に行き渡ります。新しいバッグを使ってもらい、それを後輩に譲るといった形になると思います。プノンペンが発達してきましたがカンポットはまだまだ貧しいです。来年は加藤会長にも是非行っていただき、三現主義の現地現物現実を見てご理解を得られればと思っています。三つ目の職員室は西川さんが会長の年度に寄贈しましたが、この時はたくさんの会員さんに訪問いただき、式典も行いました。どうぞ今後も持続可能な支援をお願いします。

次年度国際奉仕委員長 高坂昌志

とりとめのない話になってしまうかもしれませんが、率直な感想を述べさせていただきます。ロータリーに入会してまだ期間も短いのですが、次期会長の加藤さんから国際奉仕委員長をやってほしいと言われてまして、右も左もわからないので実際を見てみないと理解できないと思い、今回藤田さんに同

行させていただきました。

行くまでは、円安ですし日本の国力も下がっているし後進国も発達している、国際貢献する意義はあるのかと半信半疑の気持ちでした。ところが行ってみると、確かにまだまだ田舎は写真にある状況の通りでした。20 年前からの寄付のおかげで 3 つ建物があって、それがまだとても大事に使われていました。継続的な支援があったおかげで、子供たちが成長して先生になりまた子供たちを教えるという好循環が生まれていました。絶え間なく 20 年間支援を続けることができるように諸先輩方が道筋を作られたことが実を結んでいるという事に、実感して思い当たり、私もさらにこれを続けていきたいと思いました。これは皆様方のお力無しでは絶対出来ない事ですので、また色々お願いする事があると思いますがその時は宜しくお願い致します。支援を始めて 20 周年となりますので、何かまとまったことが出来ないかと考えています。その中の一つですが、このような事業はロータリー以外でも必ず賛同してくださる方がみえると思いますので、専用の口座を作り寄付を集められたらと考えています。次に RFF(フードフェスティバル)がありますので、カンボジアの料理を作ってその収益金を集める募金箱を置けないかとか、お金の集め方について色々あると思うので、そのようにまとめたお金で 20 周年の記念となるような活動が出来ないかと考えています。あとは、現地の方から言われたことですが、3 つの建物がかかなり老朽化しているので修理したいこと、それからパソコンが足りないのもう何台か、中古でいいから援助してほしいこと、女性の先生方が 1~2 時間かけて通勤しているのですが、雨期などは毎日とても無理なので、村の中を転々として泊まりながら一週間家に帰らずに仕事しているらしく、できればそういう方たちが宿泊できる施設を作ってもらえないか、と具体的にこの 3 つの要求がありました。どの程度出来るか、また一回では無理かとも思いますがなるべく期待に副えるような形で援助したいですし、先輩方の温かい気持ちや現地の方にきちんと伝わっているのが良くわかりましたので、是非ともこの事業は続けていきたいと思っています。



中学生教室
スクールバッグ





中学校校舎



小学生教室 文房具セット



小学校教員

第1246回 例会 No. 22 令和6年 2月14日(水)

西名古屋分区分インターシティミーティング
於: ANA クラウンプラザホテル 16時～

- ローターソング 「奉仕の理想」「手に手つないで」
- 出席報告 会員46名中19名出席
- 出席率 45.24% 出席計算人数42名

IM プログラム

- 第一部: 16時 式典開会 点鐘 「奉仕の理想」
特別講演 講師 富山 和彦氏
『日本経済再興～GとLの経済再生戦略～』
- 第二部: 18:10 懇親会開会
アトラクション OSK 日本歌劇団
「手に手つないで」
- 19:30 閉会

